

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】令和2年10月8日(2020.10.8)

【公開番号】特開2018-104197(P2018-104197A)

【公開日】平成30年7月5日(2018.7.5)

【年通号数】公開・登録公報2018-025

【出願番号】特願2017-188287(P2017-188287)

【国際特許分類】

B 6 5 H 1/28 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

B 6 5 H 3/52 (2006.01)

B 6 5 H 15/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/28 3 2 0 A

B 4 1 J 2/01 3 0 5

B 4 1 J 2/01 3 0 1

B 4 1 J 2/175

B 4 1 J 2/175 1 5 1

B 6 5 H 3/52 3 3 0 G

B 6 5 H 15/00 E

【手続補正書】

【提出日】令和2年8月26日(2020.8.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

前記第2の収容部は、前記記録材としての液体を収容する液体収容体を装着可能、または、前記液体収容体を収容した容器を装着可能であることを特徴とする、請求項1に記載の印刷システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項5】

印刷装置と、

当該印刷装置の下方に配置され、媒体を収容する増設ユニットと、

前記印刷装置の印刷部に前記媒体を搬送する搬送経路と、

前記搬送経路に配置されるフィードローラーと、を有し、

前記印刷装置は、

前記媒体に対して記録材を用いて印刷する前記印刷部と、

前記媒体を収容する第1の収容部と、

前記第1の収容部に収容された前記媒体を前記搬送経路に送り出す第1の給紙機構と、

前記搬送経路において、前記第1の給紙機構よりも前記媒体の搬送方向の下流に配置される反転ローラーと、

前記第1の収容部の下方に配置され、前記記録材としての液体を収容する液体収容体を装着可能、または、前記液体収容体を収容した容器を装着可能である第2の収容部と、を備え、

前記増設ユニットは、

前記第2の収容部の下方に配置され、

前記媒体を収容する第3の収容部と、

前記第3の収容部に収容された前記媒体を前記搬送経路に送り出す第2の給紙機構と、を有し、

前記フィードローラーは、水平方向において前記第2の収容部と重複する位置に配置され、前記第2の給紙機構で送り出された前記媒体を前記反転ローラーに向かって搬送することを特徴とする印刷システム。